

陶都会だより

2022年

10月20日発行号

習字レクにて、利用者 M.O 様に題目を書いていただきました。

9月24日(土)感謝祭・敬老会

2F 特養



2F のゲームでは釣りやボウリングを楽しまれ、素敵な景品をゲットされていました。今年のサプライズゲストは大谷翔平君でした！敬老会では、ドリーム陶都に9/27現在で39名いる90歳以上の方から代表者に目録をお渡し、フロアでプレゼントをお渡ししました。今年も多くの方の笑顔が輝いていた感謝祭となりました。

【今月の内容】

- ◆感謝祭 . . . 1～3
- ◆食事紹介 . . . 4
- ◆農福連携事業 . . . 5
- ◆多容荘 . . . 6

陶都会オフィシャルサイト

<https://tohtokai.jp>

読み取りはこちら→



1F ショート



ショートステイでのゲームは射的・的当て・チョコすくい・風船花火の4種類でした。食事は今回目の前で屋台風でホットプレートで温めて提供しました。串物や焼きそばのソースのいい匂いが立ち込め、皆さん美味しいととても喜んで頂けました。最後は特別ゲストの大谷翔平君と記念撮影をしました。今年の感謝祭も皆さんの笑顔が沢山見られ、職員も一緒に楽しむ事が出来てとても良かったです。

3F 特養



今年もコロナ対策を行いつつ、各フロアでの開催となりましたが、フロア職員が工夫をして作ったゲームや屋台風の出店での温かい食事の提供など、ご利用者様のことを考えて行い、たくさんの笑顔と楽しかったのお言葉をいただくことができました。まだ、コロナの終息は見えませんが、今後も皆様に楽しんでいきたいと思ひます。

4F ケアハウス



お手玉を投げて一番ポイントが多い利用者様にプレゼントを渡しました
1位 500ポイントでした★



4F ケアハウスでのゲームはボーリング、お手玉投げ、輪投げ、くじ引きの4つでした。真剣な顔をされ、できると手を叩いて喜んでいる姿が見られ、景品を渡すと嬉しそうに笑っている姿が見られました♪
また、焼きそばや焼き鳥といったいつもとは違う屋台ご飯に『美味しい』と言われおかわりをされている姿が見られとっても楽しい一日になりました♪

R4.9~10 食事紹介



誕生日食
 きのご飯
 冬瓜汁
 天ぷら盛り合わせ
 (きす、海老、茄子、ピーマン)
 白菜と春菊のポン酢和え



9/16 生け花レクおやつ



↑ 10/3 焼豚チャーハン



《次月の行事食》

- ◆11/10 パン食
→ 黒糖ロール、鶏肉と茄子のトマト煮込み 他
- ◆11/24 誕生日食
→ オムライス(デミグラスソースかけ) 他
- ◆11/25 郷土料理：福岡
→ 博多風豚骨ラーメン
- ◆11/30 マグロ解体ショーを行います！



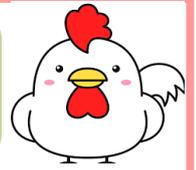
R4.10.11(火) 喫茶レク



今回の喫茶レクは 2F 特養の利用者様が参加されました。
 お茶と和菓子を提供し、美味しいとあつという間に召し上がられました。当日、誕生日の利用者様が参加され、「おめでとう」と皆でお祝いをしました。途中でちいちゃんも参加し、エサをあげたり、撫でたりして触れ合いを楽しまれていました。



10月農福連携事業部活動報告



農園の近況報告

サツマイモの収穫作業が始まりました。植えた順番に収穫を行っている最中です。今回は保育園正面にある畑のサツマイモを収穫しました。大きささまざまですが昨年に比べ大きいものが多く美味しそうなサツマイモがたくさん収穫出来ました。この収穫したサツマイモは一旦寝かせデンプンを糖に変える事で干芋に加工した時に甘く、やき芋にした時に甘味のあるサツマイモとなります。

また、先日イチゴの苗が入荷しました。ハウスの準備も少しずつ進みもう少しで植え付け準備が完了します。利用者様にお手伝いをして頂きながら植え付けを行いますのでよろしくお願い致します！

イチゴハウスの様子



収穫前の様子



収穫後の様子



ドリーム陶都の目指す農福連携事業について

今回は、ドリーム陶都が行っている農福連携事業についてご紹介したいと思います。

① 農園の栽培方法について

農園の土は化学合成農薬や化学肥料を使っていません。地域で確保可能な有機物（生ごみ・落ち葉・米ぬか・もみ殻・おから）鶏舎で飼育している鶏の鶏糞を堆肥化・循環活用し、安全・安心な野菜の栽培を目指しています。主要な作物については圃場の腐食がまだまだ不十分な為、栽培が容易で加工に向いている（さつまいも、大豆他、季節の野菜、ブルーベリー）になります。

② なぜ有機栽培・自然農法なのか

有機栽培は、肥料の効果が効きにくかったり肥料効果が少ないなどのデメリットもありますが、なにより環境に優しく廃棄物や動物（家畜）の排泄物を利用する為無駄のないリサイクルを行う事ができまた安心して安全な農作物を栽培できる事で安心して食べる事の出来る野菜が育てられます。また、雑草の必要性として元々自然に備わっている仕組みを存分に活かし、下手に人の手で生態系を壊すのではなく、自然の流れに寄り添って作物を育てていく農法です。

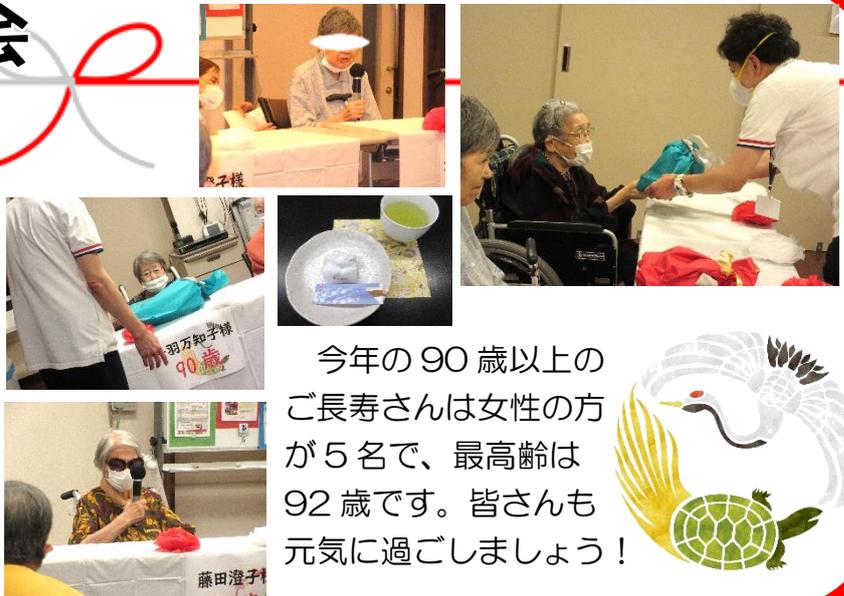
③ 皆様に見て頂きたい、感じて頂きたい部分

農福連携事業を通して高齢者施設を多世代の交流拠点作りとして整備を進め、施設で生活している利用者様の機能維持・向上のみでなく農業を通し、土・自然と触れ多世代と交流を図る事で人と人との繋がりお互いに支えあう関係性の構築や、就労支援・引きこもり支援を行うにあたり作物を育てる事や土・自然に触れ合う事で人間性の回復する場となるように取り組んでいます。

養護老人ホーム 多容荘

※写真掲載を希望されない方の顔は加工しております。

R4.9.14 敬老会



今年の90歳以上のご長寿さんは女性の方が5名で、最高齢は92歳です。皆さんも元気に過ごしましょう！



R4.9.28 おはぎ作り



秋分の日から数日遅れですが、おはぎ作りをしました。あんこときなこの2種類を2班に分かれて作りました。

R4.9.8 魁の歌



秋の七草クイズにサウンドシェイプという楽器を使っでの音合戦。頭も身体も解れましたね♪

誕生日者食事会



9月誕生日者は三者三様。各々楽しんでいただけましたか？

デザートは瑞々しい梨です♪



R4.9.9 重陽の節句

9月9日は重陽の節句です。菊酒の代わりに菊のお饅頭を提供しました。ご飯には栗がたくさん！季節を感じることはできたでしょうか？

